

「いまを語る」

懇話会

—大阪自由大学のつぶやき—

激動する世界をどのように読み解けばいいのでしょうか。景気回復の見通しは不透明で、日本の外交、TPP、社会保障など難問は山積しています。まずは身近な課題からぼちぼちと語りあってみようと、大阪自由大学のスタッフをはじめ、応援団のみなさんにさまざまな問題提起をしていただきます。

気楽にご参加ください。

	日	テーマ	話題提供者
①	10 /1 (火)	安倍改革と大阪の教育	池田 知隆 (ジャーナリスト)
②	10 /8 (火)	大阪精神とはなにか	安村 俊文 (元新聞記者)
③	10 /15 (火)	体罰について考える —日本スポーツ界の課題—	玉置 通夫 (大阪スポーツマン クラブ副会長)
④	10 /22 (火)	テレビとナショナリズム —語学番組を通して—	阿部 清比呂 (元テレビディレク ター)
⑤	10 /29 (火)	大阪文学の可能性は	今西 富幸 (ジャーナリスト)
⑥	11 /6 (水)	大阪の不健康 —太閤さんの昔から—	小野 啓郎 (大阪厚生年金記 念病院名誉院長)

(開催時間は各回18時半～20時)、毎週火曜、最終回のみ水曜)
会場は、大阪自由大学北浜教室。定員20人(先着順)
参加費は 1000円 (会員無料です)